



給食大作戦




八丈給食

使われている食材
山口節、明日葉
がんも、
モンメダイ。



再現給食

歴代の給食



神輿花火



フリーシア

八丈太鼓

2023年3月
制作：東京都立八丈高等学校 75期生普通科生徒
協力：黄八丈めゆ工房 / 八丈ビジターセンター / 長田商店 / 八丈町給食センター / 八丈町教育委員会 / 文教大学国際学部 海津ゆりえ / 株式会社アートポスト 瀬口貴美子

オイ! ドンゴ!

カレンダー

八丈楽しんでたおね

東京都立八丈高等学校
令和4年度 75期生



ドンゴの意味



キャタピラ車 役場に突入す!!!



上：実際に使用されたと思われるキャタピラ車

八丈島の歴史

戦後すぐに八丈に新しい高校を立てる計画を立てられた多くの島民は歓迎したが、ある問題が生じた。建設地をどこにするかの問題である。当時、大賀郷地区と三根地区の人々は小さな争いが起こり、引かない自然とした議論が交わされた結果、大賀郷に建設することが決定した。しかし三根の人々は決断に賛成し、抗強の意を示すために彼等にキャタピラ車を使い突撃するという行動に出た！そんな強手段を用いた抗議は当然聞き入れられることはなく決断が覆ることはなかった。現在の両者は仲違いともいえないだろう。

牛相撲の歴史

牛相撲は江戸時代頃から、一八八八年までお盆や月見など伝統的な行事として行われていた。終戦後は、動物虐待とみなされ止められ、今は一切行われなくなった。その頃、娯楽の少ない八丈島の人々にとっての楽しみだった。最初は娯楽として行われていたが、観光化されて、島を訪れる人たちに「見せる闘牛ショー」に変わっていった。観光客を相手に筋があり、大きく立派な牛たちの喧嘩ややかな舞を行った。東と西の二手に分かれ、「ひがし(西)」「にし(東)」と紹介され、牛相撲が始まる。牛が本気で戦うと相手の腹を突き腹が破けあはらが見えて血が大量に出てくる。だから、牛は角をききして自分を守ろうとする。相手が倒れるまで戦わせていたはず。大きな牛角を突き合わせるのにはなかなか迫力がある。

八丈島の歴史

地域の榮枯盛衰
東光丸事件

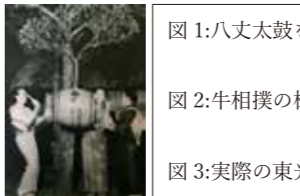


図1



図2

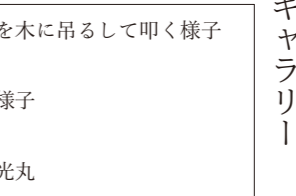
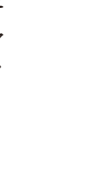


図3



黄八丈

日本三大織の1つである八丈島の伝統工芸品「黄八丈」そんな黄八丈の作り方と特徴をこ紹介!!

精練 (せいれん)

生糸を精練
不純物を取り除いて絹糸にすること。

干す

染め方は工房によって若干異なるが、いずれも媒染などの化学反応を用いる。

染料

椎の木の樹皮
コナナグサ



コナナグサ



コナナグサ



コナナグサ



椎の木


歴史
黄八丈の歴史は長く、始まりは平安時代に遡る。室町時代には年貢の代わりとして幕府に収められていた!!

特徴
黄八丈は他の生地と違い、打ち込みがしっかりとついているため、洗濯しても縮み、色あせ、丈夫な作りになっている。


めゆ工房さんにご協力いただきました

光るキノコはスゴい?


他にもこんな場所に光るキノコが!!



1 ヤコウタケ



2 イワウツクシ



3 テリトモコトコ




図: 八丈島のキノコ


SEA MONSTERS

八丈近海では色々な生き物に出会えます!



種類：メヌキ目キョウチクトウ科
メヌキはオレンシ色が強く、青い斑点ができる。一夫多妻制で成長するとメヌキからオスに性転換する個体もいる。

種類：アカモクダイ
種類：アカモクダイ



種類：アカモクダイ

種類：コウタイハヤシ
種類：コウタイハヤシ



種類：ツナギ目ウツボ科

種類：ツナギ目ウツボ科
種類：ツナギ目ウツボ科